

令和 6 年 10 月 9 日

食農学類 4 年の佐々木康生さんがビジネスアイデアコンテスト「イノベのたまご 2024」の若年層ビジネスアイデア部門において最優秀賞と海外派遣賞をダブル受賞！

農学群食農学類 4 年の佐々木康生さんが、令和 6 年 9 月 15 日（日）に東日本大震災・原子力災害伝承館（福島県双葉町）で開催されたビジネスアイデアコンテスト「イノベのたまご 2024」の若年層ビジネスアイデア部門において、最優秀賞と海外派遣賞をダブル受賞しました。

【受賞概要】

発表者：福島大学農学群食農学類 4 年 佐々木康生

指導教員：尾形慎

アドバイザー：松田幹、永井義人、工藤哲志

受賞名：若年層ビジネスアイデア部門最優秀賞、海外派遣賞

演題：福島のオリゴ糖が未来を創るー循環型食農産業クラスターの形成ー

佐々木康生さんは、現在、植物性タンパク質として世界的にも注目を集めている「大豆」に着目し、福島県浜通り地域において、大豆の生産から加工、さらには生じる廃棄物の再利用までの全てを行う、循環型食農産業クラスターの形成をビジネスアイデアとして提案しました。その中でも、脱脂大豆から大豆タンパク質を製造する工程で産出する食品廃棄物「大豆ホエイ」の利活用には、佐々木康生さんも発明者の一人である福島大学発の特許出願技術「マンニトリオースの製造方法（特願 2024-103839）」が用いられています。

今回受賞した最優秀賞は、各部門から 1 名ずつ与えられる賞であり、令和 7 年度 FTC プログラムに応募した際には、審査で加点対象となります。また、海外派遣賞は、ファイナリストの中から 2 名選出され、シンガポールの教育機関等でのピッチを含めた交流への派遣が予定されています。

【ビジネスアイデアコンテスト「イノベのたまご」について】

ビジネスアイデアコンテスト「イノベのたまご」は、福島県と公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構の主催で行われ、イノベ地域（福島県浜通り地域等 15 市町村）の発展につながる 6 分野（廃炉、ロボット・ドローン、エネルギー・環境・リサイクル、農林水産業、医療関連、航空宇宙）を中心としたイノベーションを起こすことが期待される新たなビジネスアイデアに関して、

幅広く募集し、評価するものです。本ビジネスアイデアコンテストによるプレゼンテーション等を通じて、起業に向けた機運の醸成を図るとともに、情報発信を行い、将来的に参加者のイノベ地域での事業展開へつなげることを目的に実施されます。



イノベのたまご 2024 若年層ビジネスアイデア部門において最優秀賞と海外派遣賞を受賞した佐々木康生さん（写真、中央）

（お問い合わせ先）
食農学類・准教授 尾形 慎
電話：024-503-4982
メール：ogata@agri.fukushima-u.ac.jp

**FTCビジネスアイデアコンテスト「イノベのたまご2024」
若年層ビジネスアイデア部門において最優秀賞と海外派遣賞を受賞**

福島大学農学群食農学類4年 佐々木康生

2024年10月9日(水)11:00~11:45

福島大学事務局棟4階大会議室

受賞内容

1/7

受賞者

福島大学食農学類4年 佐々木康生

指導教員

福島大学食農学類：尾形慎 先生

アドバイザー

福島大学食農学類：松田幹 先生

地域未来デザインセンター：永井義人 先生、工藤哲志 様

受賞名

イノベのたまご若年層ビジネスアイデア部門 最優秀賞、海外派遣賞

演題

福島のオリゴ糖が未来を創る－循環型食農産業クラスターの形成－



概要

福島県と(公財)福島イノベーション・コースト構想推進機構の主催で行われ、イノベ地域(浜通り地域等15市町村)の発展につながる6分野を中心としたイノベーションを起こすことが期待される新たなビジネスアイデアに関して、幅広く募集し評価する。

イノベ地域の発展につながる6分野

廃炉

ロボット
ドローン

エネルギー
環境
リサイクル

農林水産業

医療関連

航空宇宙

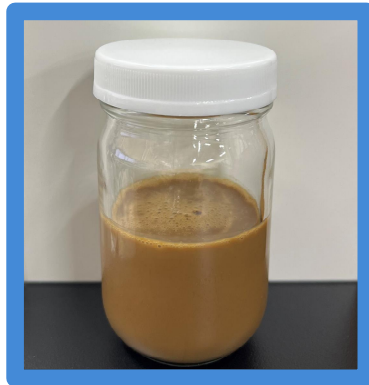
募集部門

若年層ビジネスアイデア部門

女性起業家ビジネスアイデア部門

“鍵”となる技術

市場価格 **18,000円 / 10 mg**



大豆ホエイ **100 mL**

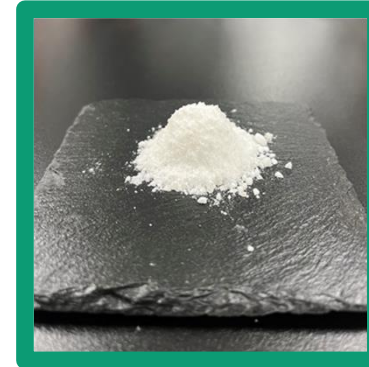
作業時間 **2時間**

独自特許技術による分画
(活性炭二層構造技術)

①

糖液

②



マンニトリオース **3 g**
(純度 **98%**以上)

③

使用済み
活性炭

【特許】

出願日 : 2024年6月27日
出願番号 : 特願2024-103839
出願人 : 福島大学
発明者 : 尾形慎、佐々木康生、他
発明の名称 : マンニトリオースの製造方法

【学会発表】

日本応用糖質科学会東北支部会 **優秀賞**

食品



食品・医薬品



土壌
改良剤
・
肥料



1 | 大豆栽培

浜通りで大豆を栽培

2 | 大豆油・タンパク質の製造

栽培した大豆を大豆油製造会社に供し大豆油と大豆タンパク質を製造

3 | オリゴ糖の製造

残渣として産出した大豆ホエイからオリゴ糖を製造

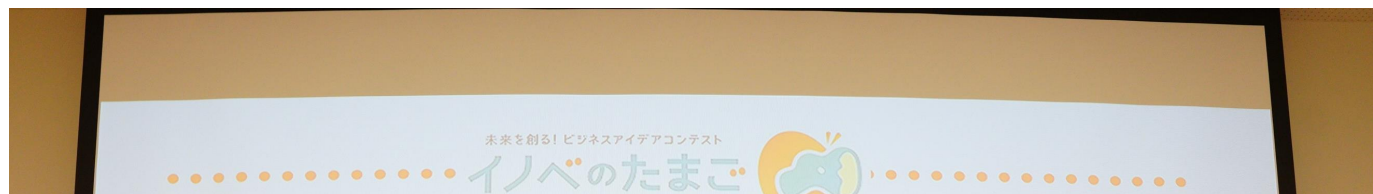
4 | 使用済み活性炭の利用

オリゴ糖製造時に使用した活性炭を畑に戻す

浜通りに農業法人、製油企業、製糖会社、食品製造企業等を誘致し循環型食農産業を実施

受賞内容

5/7



若年層ビジネスアイデア部門において最優秀賞と海外派遣賞を受賞(2024年9月15日)

